

東京都千代田区丸の内一丁目 5 番 1 号
三菱 UFJ リース株式会社
取締役社長 柳井 隆博
(コード番号 8593 東証・名証第 1 部)

お問合せ先

コーポレートコミュニケーション部長 長谷川 太郎

TEL 03-6865-3002

三菱 UFJ リース アンテナシェアリング運営ベンチャー企業へ投資

三菱 UFJ リース株式会社（以下「当社」）は、人工衛星と通信するアンテナのシェアリングプラットフォームを提供する宇宙ベンチャーである株式会社インフォステラ（以下「インフォステラ」）が発行する転換社債型新株予約権付社債を引き受けましたので、お知らせします。

インフォステラは、アンテナをシェアリングするためのプラットフォーム「StellarStation」※を開発・提供する企業です。近年、商業用小型衛星の製造・打ち上げ市場が拡大しており、インフォステラは、今後の宇宙産業発展に必要な人工衛星とアンテナとの通信機会増加に貢献する取り組みを行っています。

当社は、2020 年 4 月にスタートした中期経営計画～Sustainable Growth 2030～において、アセット価値創出力を活かしたビジネスの積み重ねによってアセット価値を収益化していく「アセットビジネスのプラットフォームカンパニー」を目指しています。本中期経営計画では、プラットフォームにおけるビジネスの形態の一つとして「アセット利用価値提供」を掲げており、これは、アセットを最適な形態で共有することにより、利用者のニーズに合わせた価値を提供するものです。

インフォステラの運営するアンテナシェアリングプラットフォーム事業への投資は、「アセット利用価値提供」の強化に資するものであり、本件を通じて、同社が持つ知見や技術と当社グループが持つアセットに対する知見を融合し、リースの枠を超えた新たな価値を提供してまいります。

※データ送受信を希望する人工衛星と、人工衛星側の送受信タイミングでデータを送受信可能なアンテナとを結びつけ、衛星保有者・アンテナ保有者双方に通信環境を提供するプラットフォーム。低軌道を周回する小型衛星は宇宙空間を高速で移動しているため、1 基の衛星に対してのアンテナ 1 基あたりの通信可能時間は一日に 40 分程度と、通信機会の確保が課題であったが、本プラットフォームにより、世界各地のアンテナをつなぐことで、シームレスな通信環境の提供が可能となる。

＜インフォステラ概要＞

商号	株式会社インフォステラ
設立	2016 年 1 月
資本金	43,121 万円
本社所在地	東京都品川区西五反田 8 丁目 8-15 カーニープレイス五反田 3 階
代表者	倉原 直美
事業内容	電波法に基づく非静止衛星通信業務（非静止衛星遠隔コマンド業務及び非静止衛星テレメトリ業務）